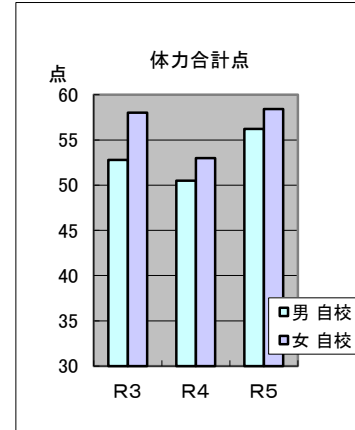
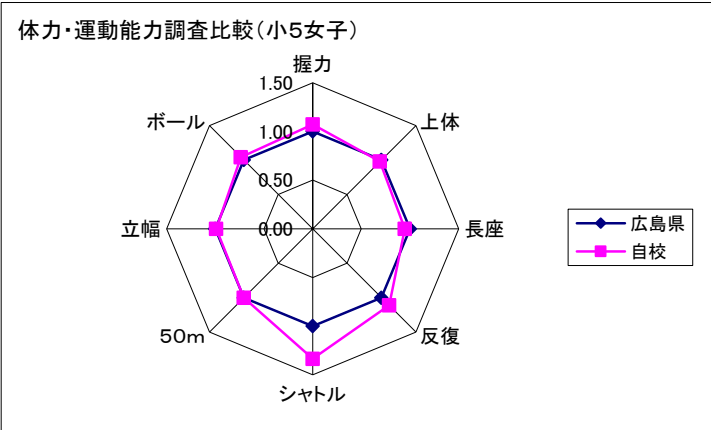
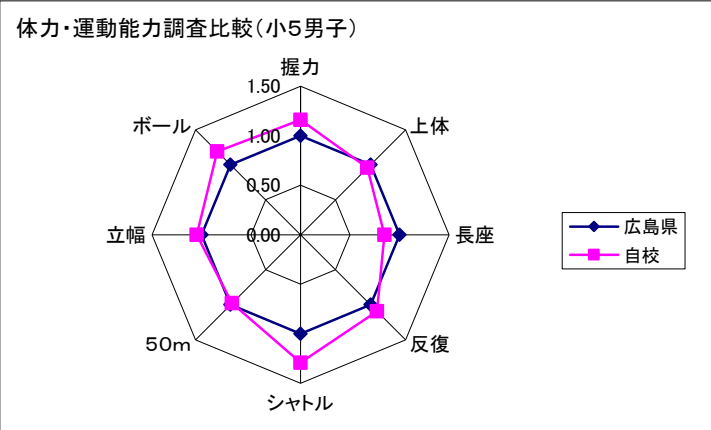


男子の体力合計点 学校 56.2 点 県平均 54.16 点

女子の体力合計点 学校 58.4 点 県平均 56.22 点



R5体力・運動能力調査の結果と分析

結果と分析

① 50m走(呉市の課題種目)
 ・県の平均を上回る学年は男女ともに2学年だった。
 ・県の平均を上回る児童の割合は41.7%で、昨年度より0.5%上昇した。
 ・短距離走を重点に置いた取組ができていない。

② ソフトボール投げ(中学校区の課題種目)
 ・県の平均を上回る学年は男女ともに2学年だった。
 ・県の平均を上回る児童の割合は38.3%で、昨年度より3.3%上昇した。
 ・ボールを投げる機会や経験が少ない児童が多い。

③ シヤトルラン(自校の課題種目)
 ・県の平均を上回る学年は男子4学年、女子5学年だった。
 ・県の平均を上回る児童の割合は57.4%で、昨年度より5.6%減少した。
 ・毎年3学期に持久力を伸ばす取組を行っているが、年間を通した取組ができていない。

課題解決のための今後の取組及び数値目標

①呉市の課題種目 (50m走)	具体的な取組内容 ・「くれ・チャレンジマッチ・スタジアム」の走種目「ダッシュリレー」を重点的に行い、楽しんで走力を高められるようにする。また、記録を随時掲示し、記録を更新しようとする意欲をもたせるようにする。 ・50m走を行う際に、個人で目標をもたせてから計測するようにする。
具体的な数値目標 (男子0.5秒, 女子0.5秒)	
②中学校区の課題種目 (ソフトボール投げ)	具体的な取組内容(中学校区で1つ以上共通の取組を設定) ・体育科の授業の始めに、ボール投げの時間をとり、児童がボール投げをする機会を増やす。 ・投げるフォームやボールの握り方等を、タブレットを活用しながら指導する。 ・「くれ・チャレンジマッチ・スタジアム」の「シャトルスローリレー」に積極的に取り組む。
具体的な数値目標 (男子5m, 女子2m)	
③自校の課題種目 (シャトルラン)	具体的な取組内容 ・前回の結果と平均値を提示し、具体的な目標をもたせてから行うようにする。 ・体育科で3～5分間走や、縄跳びの持久跳びなど、持久力の向上につながる運動を取り入れる。
具体的な数値目標 (男子6P, 女子4P)	

※具体的な数値目標(記録の伸びを数値化)